

審議会等の会議結果報告書

課所名

こども課 保育係

会議名 令和7年度 第3回諏訪市保育所専門委員会

開催日時 令和8年3月24日(火) 午前10時～11時50分

開催場所 諏訪市役所302会議室

出席者
 (出席者) 関隆雄委員、宮本幸男委員、島津美穂子委員、古谷良太委員、野田安則委員、金子智恵子委員
 (欠席者) 渡邊一美委員、佐藤太郎委員、依田千恵美委員、中村高弘委員
 (事務局) 守屋和則健康福祉部長、三村伸彦こども課長、北原潤保育係長、小泉良文こども応援係長、伊藤光子子育て支援係長、河西裕太保育係主査
 (傍聴者) 2名(報道含む)

資料
 次第、令和8年度組織改編(健康福祉部関係)、「“ひろがる笑顔”ゆめ保育所プラン(保育所“笑顔プラン”)」の進行管理について(資料1)、乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)について(資料2)、「諏訪市子ども・若者計画」の進行管理(令和7年度)について(資料3)、令和8年度当初予算(案)の概要

協議議題(内容)及び会議結果(要旨)

1. 開会

2. 健康福祉部長あいさつ

3. 議事

(1)「“ひろがる笑顔”ゆめ保育所プラン」の進行管理について

【事務局より説明】

【委員より】

- ・仲良し教室のような施設を併設とのことだが、四賀、中洲どちらにも設置するのか。
- ・中洲は新興住宅も増えてこどもが多いので、中洲にそういった施設があったほうがよいと思う。
 (事務局: なかよし教室の機能は、1園にのみ設置する。先に建つほうへの設置を考えているため、四賀を想定しているが、四賀の用地の状況にもよる。また、四賀に確定しているわけではない。)

(2) 乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)について

【事務局より説明】

【委員より】

- ・システムの管理、運用はどこが行うことになるのか。
 (事務局: システムは国が設置し、運用は各市町村で行う。)
- ・申請時のデータは全国で共有されるのか。
 (事務局: 申請内容はお住まいの自治体でしか見られない仕様である。)
- ・他自治体の住民からも諏訪市で事業を利用できるのか。
 (事務局: 可能です。)
- ・年齢別の上限が決まっているが、例えば乳児が3人利用したときは他の年齢のこどもの利用はどのようになるか。

(事務局:保育士2名で対応できる人数を受け入れる。)

・片羽で一時保育を利用したいと思っても、その場合は豊田となるのか。

(事務局:一時保育と通園制度を整理し、一時保育の利用は豊田保育園のみとなる。)

・面接の目的は何か。認定を受けても、面接内容によっては受け入れないということか。

(事務局:アレルギーや発達の状況などを確認するための面接。一時保育や通常の保育でも同様に行っている。面接は必須となっており、面接がないと利用ができない。受け入れについては、医療的ケア児は体制等により難しいということはあるかもしれない。)

・認定を受ければ利用できることは確定でよいか。

(事務局:そのような理解でよい。)

・満3歳までは国の給付の対象となり、その先は諏訪市独自の対応ということでよいか。

(事務局:お見込みのとおり。)

・午前と午後に分かれているが、午前午後でこどもの構成が変動することもあるのか。また、時間単位で変動することもあるのか。

(事務局:いずれの場合もあり得る。)

・仮に保護者がお迎えに来なかった場合は、保育時間を超過するのか。また、それによって利用定員を超えてしまったときはどう対応するのか。

(事務局:対応せざるを得ない。国の基準より保育士の配置を手厚くしているので、定員を超えても対応可能。)

・認定を取り消すあるいはなく奪することはあるのか。

(事務局:重要事項説明をご理解いただいた上での利用が原則である。)

(3)「諏訪市子ども・若者計画」の進行管理について

【事務局より説明】

【委員より】

・質問に対する回答のNo.11 について、課題として認識しているならば対応策を記載したらどうか。また、職員が異動して対応できないという回答には疑問がある。専門性をもった正規職員を雇用して異動させないなどの検討について記載しては。相談支援業務は誰が行うかがとても大事なところである。

・人に接する事務は会計年度職員が多い印象。担当者は2,3年で変わるが現場の人は変わらない。ジェネラリスト育成が市のスタンスであると以前聞いてはいるが、異動しない専門的な正規職員を窓口に配置してもらいたい。現代社会に合わせた人事の考え方を。

(事務局:専門職員の確保については、人事部局にお願いしている。会計年度職員が急にやめたときの対応が難しいとの趣旨の回答であった。)

・質問に対する回答のNo.13 について、ゴミ袋の支給はありがたいが、22Lだと小さい印象がある。どういう目的で支給しているのか分からないが、考え直してほしい。

(事務局:今年の保護者会からの要望でも同じ話題があった。改めて環境課に伝える。)

4. その他

【事務局から報告2件】

(1)令和8年度市内保育所等入所状況について

(2)令和8年度子ども課主要事業について

・令和7年度最後の委員会。今回で、依田委員、佐藤委員、金子委員が最後となる。

・次回会議日程 ゆめ保育所プランの進捗により適宜開催を案内する。

5. 閉会